



埼玉県マスコット
「コバトン」

【令和8年度実施予定】

カーボンニュートラルの実現に向けた 中小企業への支援について

埼玉県温暖化対策課

令和7年度補正予算 CO₂排出削減設備導入補助金 【緊急対策枠】



埼玉県マスコット
「コバトン」

(令和8年4月下旬募集開始予定)

事業内容

エネルギー使用量及びCO₂排出量の削減による体質改善を更に促すため、空調設備・ボイラー等の更新や蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備等の導入経費等を補助

補助対象事業

- ①空調・ボイラー等の**高効率設備***への更新(15年以上経過した設備の更新)
- ②再生可能エネルギーの利用設備の導入(太陽光の場合は蓄電池を同時に導入すること)
- ③CO₂排出量の少ない燃料等を使用した設備への更新等
(設備の更新の場合は、**高効率設備***への更新に限る)

高効率設備*とは空調などの設備のうち、省エネ法の基準等に適合したエネルギー消費効率の優れた機種のこと

補助率

補助対象経費の1/2(補助上限額500万円)
※同一設備で他の補助金との併用不可
※融資制度との併用は可能



←詳細はHPを御覧ください
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/hojokin/r7co2hojo-kinkyutaisaku.html>

対象事業者

民間事業者(埼玉県内で事業活動をする法人・個人事業主)会社にあつては中小企業者に限る。
過去の緊急対策枠の受給者も申請可能

採択方法

原則、申請順

予算

20億円

スマートCO₂排出削減設備導入補助金

(令和8年度当初予算案)



埼玉県マスコット

事業内容

中小企業等のスマートなエネルギー利用に資する高効率設備等の導入に対する補助

補助対象

補助率/上限

- ①高効率設備への更新
- ②CO₂排出量の少ない燃料等を使用した設備への更新等
.....補助率1/3、補助上限額300万円
- ③再エネ設備の導入補助率1/3、補助上限額500万円
※太陽光の場合は蓄電池を同時に導入すること
- ④EMS新規導入と、
①~③の同時導入補助率1/2、補助上限額1,000万円

予算

1億5,810万円

採択方法

費用対効果の高い順

対象事業者

民間事業者(埼玉県内で事業活動をする法人・個人事業主)
会社にあつては中小企業者に限る。

※同一設備で他の補助金との併用不可
※融資制度との併用は可能

大まかな内容は、令和7年度実施の
「令和7年度 スマートCO₂排出削減設備導入事業」と同じ予定

埼玉県省エネ診断



◀ホームページ



埼玉県マスコット
「コバトン」



専門家が、エネルギー使用状況を現地で確認し、コスト削減・CO₂削減の効果のある対策を提案します。

(参考 令和7年度実施概要)

	省エネナビ診断	専門診断
対象	県内中小企業	県内中小企業
事業所の規模 (年間のエネルギー使用量※)	中小規模事業所 (原油換算値*で1500kL未満)	中小規模事業所(原油換算値*で1500kL未満) 大規模事業所(原油換算値*で1500kL以上)
年間エネルギー使用量の目安	◀目安▶原油換算値*で300kL未満	◀目安▶原油換算値で300kL以上
診断員	省エネナビゲーター (エネルギー管理士等)	専門業者
訪問日数・エネルギー計測	1日(エネルギー計測なし)	1日(エネルギー計測なし)
診断費用	5,500円(税込)	11,000円(税込)

原油換算値*は、埼玉県省エネ診断のホームページにチェックシートを掲載しております。

ホームページ：<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/tyusyo-sindan.html>

埼玉県省エネ診断～省エネナビ診断の例～

埼玉県マスコット
「コバトン」



お金をかけない提案例

運用 提案No. 3 照明の間引き点灯と部分消灯

1. 提案の概要

対象	照明	提案分類	91-2
現状、提案理由	現在も倉庫の階段等一部分の個所は人感センサーを設置し、照明を省エネ化していますが、それ以外は通常の勤務時間内では全点灯です。現場での実測の結果、300～500Lx以上の照度があり、部分消灯により若干照度を落とす事で、照明の電力消費量を削減する事が出来ます。		
実施方法	倉庫のLEDベースライト灯を全点灯から、該当個所で出来るだけ部分消灯を行い、省エネを図ります。		

2. 削減効果等

削減金額		464 千円/年	投資額	0 千円	回収年数	0.0 年	原油換算量	2.4 kL/年
削減エネルギー	電力	9,562 kWh/年	灯油量	0 L/年	A重油量	0 L/年		
	都市ガス	0 m ³ /年	LPG量	0 kg/年	軽油	0 L/年		

3. 削減量計算

項目	記号	数量等	単位	算出根拠、仮定条件等
現状の電力使用量	①	155,376	kWh/年	下記4. 1より
削減電力量	②	9,562	kWh/年	下記4. 2より
削減率	③	6.2	%	③=(②÷①)×100

照明の間引き・消灯を行うと…(倉庫業の例)

CO ₂ 削減量	4.7t-CO ₂ /年
コスト削減量	約46万円/年
投資回収年数	0年

投資(設備更新)の提案例

投資 提案No. 7 空調設備の更新

1. 提案の概要

対象	空調・換気	提案分類	22-2
現状、提案理由	現在、20数台の機器が設置されており、老朽化した機器や故障した機器を逐次更新していますが、まだ冷媒がR22の機器や、年式の古い機器があります。最新型の高効率機器に更新されることをお勧めします。		
実施方法	冷媒使用機器のうち、冷媒がR22の機器や空調機で老朽化している8台について更新し、省エネを図ります。		

2. 削減効果等

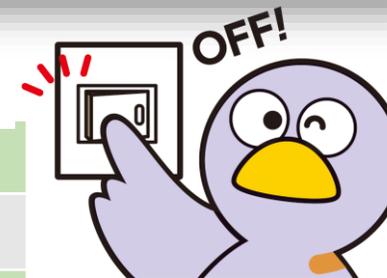
削減金額		285 千円/年	投資額	1,992 千円	回収年数	7.0 年	原油換算量	3.0 kL/年
削減エネルギー	電力	11,939 kWh/年	灯油量	0 L/年	A重油量	0 L/年		
	都市ガス	0 m ³ /年	LPG量	0 kg/年	軽油	0 L/年		

3. 削減量計算

項目	記号	数量等	単位	算出根拠、仮定条件等
現状の電力使用量	①	25,528	kWh/年	4. 1より
更新後の電力使用量	②	13,589	kWh/年	4. 2より
削減電力量	③	11,939	kWh/年	③=①-②

空調を更新すると…(製造業の例)

CO ₂ 削減量	5.9t-CO ₂ /年
コスト削減量	約29万円/年
投資回収年数	7年



埼玉県マスコット「コバトン」

中小企業向けカーボンニュートラル・省エネ支援制度

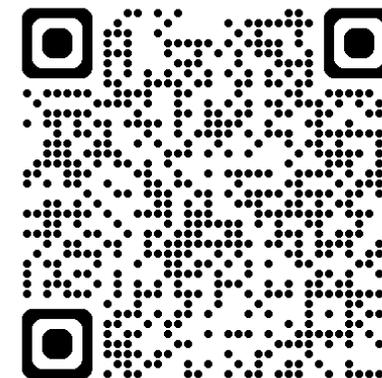


埼玉県マスコット
「コバトン」

補助金等の最新情報は以下のホームページを御覧ください。随時更新いたします。

▼ホームページURL

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/tyusho-shien.html>



◀ホームページ
QRコード

【掲載内容】

- ・補助金
- ・省エネ診断
- ・セミナー等
- ・その他、省エネ支援

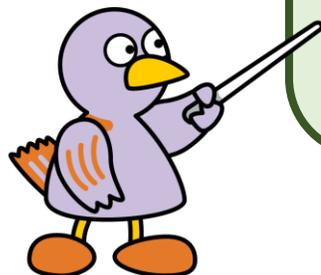
(お問い合わせ)

埼玉県環境部 温暖化対策課

計画制度・排出量取引担当

Mail: a3030-04@pref.saitama.lg.jp

TEL : 048-830-3021



埼玉県マスコット「コバトン」